

問1 1871年に岩倉具視を特命全権大使として欧米に派遣された使節団が、外交上の最優先事項として掲げていた目的は何ですか。 (2021年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. 幕末に結ばれた不平等条約の改正 | 2. 周辺諸国との新たな軍事同盟の締結 | 3. 植民地獲得に向けた領土の割譲要求 | 4. 外国船を打ち払うための鎖国体制の復活 |
|--------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|

問2 脊椎動物の前肢の骨格を比較すると、クジラの胸びれとコウモリの翼には、共通の祖先から進化したことを示す「相同器官」という関係が見られる。相同器官が進化の証拠とされる理由として、最も適切な説明はどれか。 (2025年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. もともと同じ起源を持つ器官が、異なる環境に適応して形や働きを変えたと考えられるから。 | 2. 全く異なる起源を持つ生物が、同じ環境で生活することで似たような形に変化したから。 | 3. 生物が一生の間に身につけた能力や形が、そのまま子孫に受け継がれていくから。 | 4. 使わない器官は次第に衰えて退化し、その痕跡だけが残っていくものだから。 |
|---|---|--|--|

問3 太陽の表面を観察した際に見られる「黒点」と呼ばれる部分は、周囲に比べて黒い斑点のように見えます。黒点がこのように黒く見える理由として、適切な説明はどれか。 (2016年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 周囲の表面温度が約4000℃であるのに対し、黒点の温度は約6000℃と非常に高いため。 | 2. 黒点は太陽の表面にある巨大な穴であり、光が全く外に漏れ出してこないため。 | 3. 周囲の表面温度が約6000℃であるのに対し、黒点の温度は約4000℃と低くなっているため。 | 4. 黒点の部分は太陽の燃えかすであり、自ら光を放つことができない性質を持っているため。 |
|--|---|--|--|

問4 20世紀初頭のヨーロッパにおいて、急速に軍備を増強し世界政策を展開するドイツを警戒し、イギリス、フランス、ロシアの3カ国の間で成立した協力関係を何といいますか。 (2017年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 三国協商 | 2. 三国同盟 | 3. 国際連盟 | 4. 国際連合 |
|---------|---------|---------|---------|

問5 律令制度下の農民は、農産物や布を納めるだけでなく、身体的な労働や軍事的な奉仕も求められていました。地方での土木工事に従事する労役のほかに、各地の軍団で訓練を受けたり、国境の警備のために九州へ派遣されたりした負担を何といいますか。 (2020年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 兵役 | 2. 雑徭 | 3. 公事 | 4. 夫役 |
|-------|-------|-------|-------|

問6 ブラジルなどで盛んに行われている、サトウキビを原料としたバイオ燃料の生産について、その背景や特徴を説明したものととして最も適切なものを選択してください。 (2019年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 地球温暖化対策として、燃焼しても大気中の二酸化炭素を増やさない性質を持つ植物資源の活用が進んでいる。 | 2. 石炭や石油などの化石燃料の価格が暴落したため、代替エネルギーとしての需要が急速に失われている。 | 3. 食料不足を解消するために、サトウキビを燃料用から食用へと転換する動きが世界的に加速している。 | 4. バイオ燃料の生産には高度な工業技術が必要なため、発展途上国での生産量は年々減少している。 |
|---|--|---|---|

問7 日本国憲法第3条では「天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の助言と承認を必要とし、内閣が、その責任を負ふ」と定められています。このように、天皇が自らの意志で政治を動かす権限（国政に関する権能）を持たない仕組みがとられている理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 主権者である国民から選ばれた代表者で構成される内閣が、天皇の行為の結果に対して責任を負うことで、民主主義の原則を守るため | 2. 天皇が国会や裁判所よりも高い立場に立つことで、三権分立のバランスを保ち、国の混乱を防ぐ役割を果たすため | 3. 内閣の権限を強化することで、天皇が儀礼的な場に出席する負担を軽減し、公務の効率化を図るため | 4. 天皇に政治的責任を負わせることで、内閣が自由に政策を決定できる環境を整え、行政の柔軟性を高めるため |
|---|--|--|--|

問8 律令制度のもと、都から地方へ行政命令が伝えられ、民衆に届くまでの仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 中央から派遣された国司が、地方豪族から任命された郡司に命令を伝え、さらに里長などを通じて民衆に伝達された。 | 2. 地方豪族が都へ赴いて国司となり、天皇から直接受けた命令を、現地で採用された地頭を通じて民衆に伝達した。 | 3. 幕府から派遣された守護が、現地の役人である国司を指揮し、荘園領主を通じて民衆に命令を伝達した。 | 4. 中央の役人である郡司が、各地方に置かれた国司に命令を伝え、そこから代官を通じて民衆に伝達された。 |
|--|--|--|---|

問9 2014年度の一般会計予算の歳出内訳を示した統計において、総額の31.8パーセントと最大の割合を占めている項目は何か。年金、医療、介護、生活保護などの社会保障制度の維持・運営のために支出される費用の名称として正しいものを選びなさい。 (2017年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|--------|------------|--------------|
| 1. 社会保障関係費 | 2. 国債費 | 3. 公共事業関係費 | 4. 地方交付税交付金等 |
|------------|--------|------------|--------------|

問10 情報化の進展が社会に与える影響について述べた次の文のうち、IoT（モノのインターネット）の具体的な活用事例や特徴を説明しているものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 外出先からスマートフォンの操作によって、自宅にあるエアコンの電源を入れたり、冷蔵庫の中身を確認したりする。 | 2. コンピュータが大量のデータを学習し、チェスの対局や画像診断において人間を上回るような高度な判断を行う。 | 3. インターネット上のサービスを利用して、個人の日記や動画を世界中に発信し、不特定多数の利用者と交流を深める。 | 4. 専用のゴーグルを装着することで、目の前に実際には存在しない仮想的な空間を、あたかも現実であるかのように体験する。 |
|--|--|--|---|

問11 長州藩出身の政治家で、岩倉使節団の一員として欧米の制度を視察した後、1885年に内閣制度を創設して初代内閣総理大臣に就任し、大日本帝国憲法の起草にも中心的な役割を果たした人物を選びなさい。 (2021年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 伊藤博文 | 2. 木戸孝允 | 3. 大久保利通 | 4. 板垣退助 |
|---------|---------|----------|---------|

問12 川の流れによって山の岩石が削られ、その土砂が運ばれる過程において、流れが急な山間部から平野部へ出るところで、流れが緩やかになるために土砂が積もってできる扇形の地形を何といいますか。 (2024年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 扇状地 | 2. 三角州 | 3. しゅう曲 | 4. 大陸棚 |
|--------|--------|---------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 幕末に結ばれた不平等条約の改正	明治政府は、江戸幕府がアメリカなどの諸国と結んだ日米修好通商条約などの内容が、日本にとって不利なものであると考えていました。岩倉使節団は、これらの不平等な条約の内容を改めるための予備交渉を行うとともに、先進的な諸国の制度や文化を視察することを大きな目的としていました。
問2	答え 1 もともと同じ起源を持つ器官が、異なる環境に適応して形や働きを変えたと考えられるから。	相同器官は、生物の基本的な設計図（起源）が同じであることを示しています。海で暮らすクジラと空を飛ぶコウモリでは、生活環境に合わせて前肢の形や働きは劇的に変化しましたが、その根本的な骨格構成が一致していることは、それらが共通の祖先から分かれて進化したことを強く裏付ける科学的根拠となります。
問3	答え 3 周囲の表面温度が約6000℃であるのに対し、黒点の温度は約4000℃と低くなっているため。	太陽の表面（光球）の温度は約6000℃ですが、黒点と呼ばれる部分は約4000℃と、周囲よりも温度が2000℃ほど低くなっています。温度が低い部分は周囲に比べて放つ光が弱くなるため、相対的に黒い斑点として観察されます。黒点自体が光っていないわけではありません。
問4	答え 1 三国協商	19世紀末からドイツが皇帝ヴィルヘルム2世のもとで海軍の増強や植民地獲得を進める「世界政策」を展開したため、それまで植民地争いなどで対立していたイギリス、フランス、ロシアの3カ国が共通の敵を意識して歩み寄りしました。この3カ国による対ドイツの協力体制が、第一次世界大戦における陣営の基礎となりました。
問5	答え 1 兵役	農民には「租・庸・調」以外にも、年間60日を限度として地方官庁で働く「雑徭」や、国家の防衛を担う「兵役」が課せられていました。兵役の中でも、特に九州の警備にあたる「防人（さきもり）」は、東国から徴募されることが多く、食料や武器を自前で用意しなければならなかったため、農民の生活を著しく圧迫する要因となりました。
問6	答え 1 地球温暖化対策として、燃焼しても大気中の二酸化炭素を増やさない性質を持つ植物資源の活用が進んでいる。	バイオ燃料は、成長過程で光合成により二酸化炭素を吸収する植物（サトウキビやトウモロコシなど）を原料とするため、燃焼しても大気中の二酸化炭素を実質的に増やさない「カーボンニュートラル」の考えに基づき、地球温暖化対策として世界的に注目されています。そのため、統計データにおいても2008年から2014年にかけて生産量が大きく伸びるなど、需要が高まっています。
問7	答え 1 主権者である国民から選ばれた代表者で構成される内閣が、天皇の行為の結果に対して責任を負うことで、民主主義の原則を守るため	天皇は「象徴」であり、政治的な実権を持ちません。もし天皇が自らの判断で国事行為を行えば、その責任を天皇自身が負うことになり、象徴としての地位と矛盾してしまいます。そのため、国民に責任を負う内閣が「助言と承認」を行い、その行為から生じる責任のすべてを内閣が引き受けることで、国民主権の原則を成立させています。
問8	答え 1 中央から派遣された国司が、地方豪族から任命された郡司に命令を伝え、さらに里長などを通じて民衆に伝達された。	律令国家では、全国を「国・郡・里」という行政単位に分けて統治しました。中央集権的な支配を強めるため、都からは貴族が「国司」として各地方へ派遣されました。しかし、現地の細かな実情を把握する必要があったため、古くからその土地を支配していた「地方豪族」を「郡司」に任命し、国司の指揮下で実務を担わせる二段構えの体制をとりました。守護や地頭は鎌倉時代以降、代官は主に江戸時代の役職であるため、律令制度の説明としては不適切です。
問9	答え 1 社会保障関係費	日本の一般会計予算の歳出において、最も大きな割合を占めているのが社会保障関係費です。この費用は、国民の生活の安定を守るための年金、医療、介護、生活保護、少子化対策などに充てられます。少子高齢化の進行により、これらの費用は年々増加傾向にあり、現代の日本財政において最も大きな支出項目となっています。なお、二番目に大きな割合を占めるのは借金の返済にあたる国債費です。
問10	答え 1 外出先からスマートフォンの操作によって、自宅にあるエアコンの電源を入れたり、冷蔵庫の中身を確認したりする。	IoTの最大の特徴は、あらゆる「モノ」がインターネットに繋がることによって、離れた場所からでも状態を確認したり、操作したりできる点にあります。他の選択肢は、順にAI（人工知能）、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）、VR（仮想現実）の説明であり、IoTとは区別して理解する必要があります。
問11	答え 1 伊藤博文	明治政府の有力な指導者の一人として、ドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法の作成に尽力しました。内閣制度の確立によって行政組織を近代化させ、自ら初代の内閣総理大臣を務めることで、近代国家としての体制を整えました。
問12	答え 1 扇状地	山地から平地に出る地点では、地面の傾斜が急に緩やかになるため、川の流速が落ちます。流速が落ちると、川が土砂を運ぶ力が弱まるため、運ばれてきた土砂がその場に積もりやすくなります（堆積）。このプロセスが繰り返されることで、山のふもとを中心に扇を広げたような形の地形が作られます。河口付近にできる三角州と混同しないよう注意が必要です。